

XELOXIRI+bevacizumab 療法

～ 治療スケジュール ～

- アプレピタントカプセル125mg
(点滴が始まる1時間以上前に内服)



- ① パロノセトロン静注 0.75mg
ファモチジン注射液 20mg
デキサメタゾン注射液 6.6mg
生理食塩液 100mL

↓ 30分

- ② ベバシズマブ 7.5mg/kg
生理食塩液 100mL

↓ 30～90分 (初回は90分、2回目以降は1時間で滴下可、3回目以降は30分で滴下可)

- ③ イリノテカン注 150mg/m²
生理食塩液 250mL

↓ 90分

- ④ オキサリプラチン点滴静注液 100mg/m²
5%ブドウ糖液 500mL

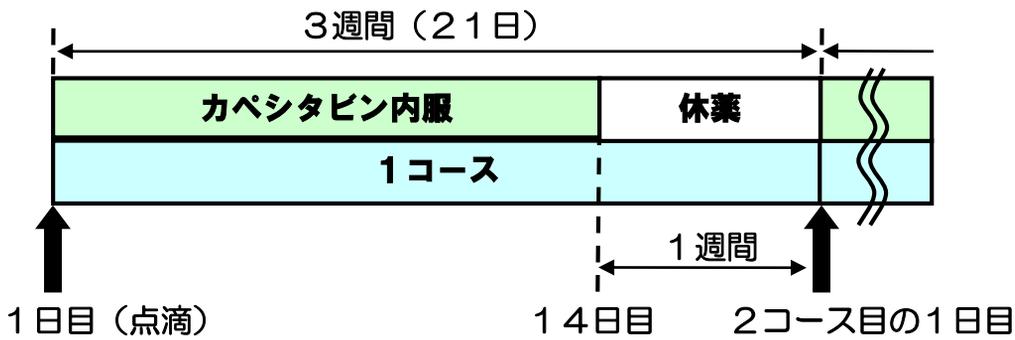
↓ 120分

- ⑤ 生理食塩液

- アプレピタントカプセル80mg • • 内服する吐き気止めです。
化学療法剤投与後2,3日目に内服します。
吐き気がひどい時は4,5日目も内服することがあります。



XELOXIRI+bevacizumab 療法の投与スケジュール



- カペシタピン錠300mg
内服する化学療法剤です。決められた量、
期間(14日)を守って
飲んでください。



1日 () 錠
 { 朝食後 () 錠
 { 夕食後 () 錠

XELOXIRI+bevacizumab療法は
3週間を1コースとして
1日目に上記のお薬の点滴を行います。
また、カペシタピンというお薬を
14日間まで毎日飲みます。
これを患者さまの状態に合わせて
何コースか繰り返します。